

市民・地域主導で持続可能な未来を切り拓こう

【講演1】「FIT 下でのバイオマス発電の現状と課題～木質発電を中心に～」

和田 武（自然エネルギー市民の会 代表）

【講演2】「国内での木質ガス化発電の導入結果と今後の可能性(仮題)」

尾地裕一さん（新宮エネルギー株式会社 代表取締役社長）

日 時：7月 13 日(土) 13:30-16:30

会 場：ドーンセンター4階

第3大会議室

参加費：資料代として

自然エネルギー市民の会会員 500 円

一般 1,000 円

昨年の台風 21 号は各地に大きな被害をもたらしました。高槻市では山間部の森林被害も大きく、広大な面積で樹木がなぎ倒されました。

倒壊した樹木を活用してバイオマス発電ができないか、高槻市民を中心に検討されています。まだ構想の段階ですが学習・講演会ではバイオマス利用などの基本的なこと、徳島県小松島市で稼働している URBAS 社(オーストリア)製木質ガス化発電などを報告していただきます。



住所：大阪府中央区大手前1丁目3-49

参加申込は次のいずれかの方法で

◇FAX 06-6910-6302

なまえ	
連絡先	電話番号またはメールアドレス

◇メールで件名「7.13 学習・講演会参加申込」、氏名など必要事項を記入のうえ送信。

Email アドレスは、 wind@parep.org

